

2020 大阪人間科学大学
オープンキャンパス 入試対策講座

書類 ・ 面接

東京アカデミー

オープンキャンパス 入試対策講座

目次

・大阪人間科学大学の求める学生像		p.1～4
・自分自身について知ろう		p.5～7
・書類作成上の注意点		p.8～9
・面接試験の概要・意義		p.10～11
・面接試験での服装チェック		p.12
・入室から退室までの基本的な流れ		p.13～14
・具体的な面接対策		p.15～17

大阪人間科学大学の求める学生像

入学受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学では「建学の精神『敬・信・愛』を継承し、自立と共生の心を培う人間教育を行う」を教育理念とし、「社会で活躍しうる、人間性豊かな幅広い知識を持った対人援助の専門職業人の育成を使命とし、実践的な専門知識・技術のみならず、課題解決能力やコミュニケーション能力など、社会人としての基礎力を兼ね備えた人材を育成する。」を教育目標としています。

これを実現するために、“求める学生像”と“高等学校で身に付けておくことが望ましい素養と履修すべき科目”を公表し、入学後の教育との関連性を十分に踏まえた選考（テスト、面接等）を行うことにより、受験者の主体的な意欲を重んじつつ能力・適性を多面的に評価します。

求める学生像

1. 好奇心が強く、自ら学ぶ意欲と向上心を持っている人
2. 異なる意見にも耳を傾け、豊かな人間関係が作れる人
3. 体験することの重要性を認識し、積極的に社会参加する人
4. 【保健医療学部】本学で学ぶことを強く希望し、将来、「保健・医療・福祉」等の分野で活躍したいと考えている人
【心理学部】本学で学ぶことを強く希望し、将来、「心理および教育」等の分野で活躍したいと考えている人
【人間科学部】本学で学ぶことを強く希望し、将来、「福祉・介護」「保育・教育」「医療技術（視能訓練）」等の分野で活躍したいと考えている人

高等学校で身に付けておくことが望ましい素養と履修すべき科目

1. 対人援助の専門職を目指す上で必要となるコミュニケーション能力を有していること
2. 上記のコミュニケーション能力の基礎となる語学力（国語力）を有していること
3. 論文・レポート・実習日誌等を作成するための表現力の基礎や、専門書等の文献の読解力の基礎を身に付けておくことが望ましいので、高等学校での国語全般にわたり、十分な基礎学力を有していること

* 各学科・専攻の求める学生像

保健医療学部 理学療法学科

1. 建学の精神「敬・信・愛」に賛同し、自ら学ぶ意欲と向上心を持っている人
2. 本学科で学ぶことを強く希望し、将来、理学療法士の国家資格を取得して、保健・医療・福祉の幅広い領域において専門職として活躍したいと考えている人
3. 異なる意見にも耳を傾け、互いに理解し合う人間関係が作れる人
4. 体験することの重要性を認識し、自らが積極的に社会参加する人
5. 理学療法士に向け必要な数学・理科の基礎的知識を有していること

保健医療学部 作業療法学科

1. 建学の精神「敬・信・愛」に賛同し、能動的な学習意欲と向上心を持っている人
2. 作業療法士を目指す意志を持ち、人への関心が高く、協調性に優れ協働しながら課題に取り組める人
3. 入学後の学習に必要な基礎学力と学習に対する努力ができる人
4. 分かりやすい言葉で発表することと文章を作成できる人

保健医療学部 言語聴覚学科

1. 言語聴覚士の仕事を理解し、言語聴覚士になるための強い意志と意欲を有する人
2. 自ら学び、向上していこうとする意志を絶えず持ち続けることができる人
3. 他者の意見に耳を傾け、理解する態度を持てる人
4. コミュニケーションに困難を持つ人たちの考えや気持ちを察することができる人

心理学部 心理学科

1. 人々の心の健康の回復・維持・増進に関心を持ち、心の健康に関する科学的知識の修得を強く希望している人
2. 自己を成長させ、可能性・視野をひろげたい人
3. 公認心理師や教職等の資格の取得を目指して専門的技能習得に努力する人
4. 社会病理と非行・犯罪などの逸脱行動について関心を持つ人

人間科学部 社会福祉学科

1. 一人ひとりの住民と、その人々を取り巻く生活環境との間で生じる生活課題を解決するための基盤となる、福祉・介護に関する基礎知識あるいは社会の問題を読解する力を身に付けようとする人
2. 多様な個人の幸福の追求を支える、誰にとっても生きやすい社会の幸福とは何かを考え、考えた結果を他者に伝える力を身に付けようとする人
3. 自らの知識技術だけでなく人間性も活かして支援を行う意欲と、地域社会あるいは他者へ貢献する意欲を持つ人
4. 将来、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、スクールソーシャルワーカー資格の取得を希望し、福祉の専門職として活躍する意欲を有する人

人間科学部 医療福祉学科 視能訓練専攻

1. 建学の精神「敬・信・愛」に賛同し、視覚のスペシャリストである視能訓練士になるという強い意欲を有する人
2. バランスのとれた基礎学力を有する人
3. 思いやりの気持ちがあり、人や社会の役に立ちたいと強く思う人

人間科学部 子ども教育学科[※]

※2021 年 4 月 子ども保育学科より名称変更予定

1. 人間に対する深い愛情に基づき、また言語的コミュニケーションを大切にしながら、自己理解及び他者理解を深めていける人
2. 子どもを取り巻く環境に強い関心をもち、保育・教育に関する専門的知識や技能を学修し、将来、保育、初等教育(幼児教育含む)等、子どもに関する職業に就きたいと考えている人
3. 人間そのものや人間の育ちを科学的に理解しようとする態度を身に付けようとしている人
4. 人のために労を惜しまず、自ら主体的に動くことができ、広く社会に貢献したいと望んでいる人

①ポートフォリオ

【総合型選抜（AO・社会人・ファミリー）】

志望する学科・専攻の教育内容や、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）を十分に理解した上で、「目指す進路」や「これまでの学習活動や課外活動」について、本入試で本学が受験生に求める能力である「思考力・判断力・表現力」、「学習意欲」を意識して作成してください。

「ポートフォリオ」は、受験生が「目指す進路に関する正確な理解やその実現に向けた計画」と「これまでの学習活動や課外活動を通して身に付けた成果」を本学に示すための資料です。

②テーマ型小論文

【学校推薦型選抜（指定校）】

学科・専攻	小論文 テーマ
理学療法学科	小中高で学習した科目の中から1つ挙げて、その科目の学習内容のどこが理学療法士の仕事の役に立つのかを論述してください。
作業療法学科	作業療法学科に入学後これまでの学習活動や課外活動の経験・実績が作業療法学科の学びや将来の自己実現に向けてどのように活かせるか論述してください。
言語聴覚学科	言語聴覚士にとって必要な責任感について論述してください。
心理学科	あなたが目指す職業を1つ挙げ、その仕事の魅力と課題、心理学をどのように活かせると思うか論述してください。
社会福祉学科	人を支援するときに大切なことを、これまでの自身の経験を踏まえ、「人権」及び「多様性尊重」という言葉を用いて論述してください。
医療福祉学科 視能訓練専攻	視能訓練士として働いていくために必要なもの(3つ)を考え、論述してください。
子ども教育学科	子ども教育学科のアドミッション・ポリシーの「求める学生像」を理解した上で、あなたの適正と自己課題について論述してください。

自分自身について知ろう

1 志望理由

自分の意思表示

「私は、将来、～になりたいので、大阪人間科学大学～学部～学科を志望いたします。」



自分の意思の形成過程（きっかけ）

「私は、中学 3 年生の時に、～に興味を持つようになりました。きっかけは、親友だった同級生が～したことです。」



その職業・資格を得て、社会といかに関わっていくのか



志望大学（学部）との関連

オープンキャンパスで仕入れた情報（特に在学生や先生に質問してみよう）、パンフレット・ホームページ等を基に大阪人間科学大学ならではの理由。

①大阪人間科学大学の魅力

パンフレットやホームページの「大学案内」で概要を知ることができます。学長のメッセージ・建学の精神・大学の目的・アドミッション・ポリシーなどを熟読しよう。

・施設 各学科の実習室やコンピューター実習室、図書館、ラーニングセンターなど大阪人間科学大学独自の施設が数多くあります。

・心をひきつけた言葉 学長のメッセージ、教授の言葉、在校生や卒業生の言葉、建学の精神等から印象に残った言葉を引用するのもよいでしょう。

・課外活動 女子バスケなど全国レベルの強豪クラブ、将来の仕事に役立つボランティアサークルなど

・就職状況 高い合格率を誇る社会福祉士、精神保健福祉士などの国家試験合格率や、就職率 90%を誇る就職支援体制（キャリアサポート）など

②志望学科ではどんなことを学べるか？

最も大事なことです。オープンキャンパス等で在学生や先生方に積極的に質問しましょう。

③志望学科ではどんな資格が取得できるか。

卒業時に取得できる資格、国家試験の合格率などは重要です。

④大学の施設や設備

オープンキャンパスの際などに質問しましょう。

⑤大学ではどんなクラブ活動やサークルがあるか。

友人関係の基本ともなるべきところなので、オープンキャンパスの際などに質問しましょう。

⑥大学での授業やゼミなどの様子

オープンキャンパスはこれらを体験できる重要な機会です。是非、活用しましょう。



まとめ

以上の理由で、私は大阪人間科学大学～学部～学科（～専攻）を志望いたします。

「志望理由」例文

私は、将来、介護福祉士として社会に貢献したいと思い、貴学の人間科学部 社会福祉学科を志望いたします。

私が、中学３年生の時に母方の祖父が脳こうそくで倒れて、介護を必要とするようになりました。母と共に祖父を世話していく中で、介護の大変さを実感しました。今までは、厳しくて怖かった祖父はみるみる元気がなくなり、私も受験勉強が忙しかったので体を時々ふいてあげる程度のことしかできなかったのですが、そのたびに祖父が本当にうれしそうに、笑顔で"ありがとう"と言ってくれました。私は心の底から、もっと長生きして楽しく充実した時間を過ごしてほしい、笑顔でいてほしいと思いました。私は介護する人もされる人も笑顔で過ごせるように手助けができる介護福祉士になりたいと思います。

私が貴学を志望した理由は、高齢者施設、障がい児（者）施設、デイサービス、グループホーム等の多様な介護現場での実習制度が整っているからです。又……………

2 自分自身のアピール

自分が他人と違うことは何だろう。自信のあるところは何だろう。絶対、負けないところは何だろう。思い込みでもかまわないですから自信を持って書きましょう。

例：①人のために役立つことにすぐやりがいを感じる

②すぐく、負けず嫌い

③誰とでもすぐ仲良くなれる

これらを具体的に説明できる今までの経験を考えます。具体的な経験を説明できなければ、それを使うことはできません。

①高校時代、生徒会役員やクラス委員として、学校の周辺の清掃活動のボランティアを続けていた。

みんなが楽しめる文化祭のために準備活動や終了後の後片付けをがんばった。友だちの悩み相談窓口み

たいになっている等。

②レギュラーになれなかったことが悔しく、放課後も一人で自主練習をしていた。

外国人に道を聞かれて、うまく説明できなかったことが悔しくて、英会話の猛特訓をした等。

③近所の小さい子どもにすくなつかれる。高齢者の方の話を聞くのが楽しくて、近所の高齢者の方とよく話す。

クラブに新入生が入ってきた時などは、誰よりも早く打ち解けて仲良くなれる等。

「自分自身のアピール」例文

私は、笑顔では誰にも負けない自信があります。

高校2年生の時に、近所の神社で巫女さんのアルバイトを1年間務めました。主として、お守りとおみくじの販売を行っていたのですが、絶対に笑顔で元気よく対応するということを自分自身で守っていました。誰にでも笑顔で元気よく接することにより、最初は気難しそうな参拝者の方も笑顔になってくれて、私自身も多くの方々から、笑顔と元気をいただきました。高校の時の先生に聞いた言葉なのですが、「人は、幸せだから笑顔になるのではなく、笑顔だから幸せになれるのだ」と。……………

私の夢は、社会福祉士になって、障がい者の方や高齢者の方々に誠心誠意、笑顔でサービスをして、心から笑顔になり幸せになっていただけるように頑張ることです。

そのために、貴学の社会福祉学科に入学して……………

自分自身のアピールポイントとは、自分にとって、自信があるもの、他人に負けないもの、いわゆる「長所」「強み」です。

積極性、協調性、リーダーシップ、継続力、勤勉さ、まじめさ、責任感など何でもかまいません。語学力、情報処理能力（PCスキル）、数学的能力など、能力的なものでもOKです。但し、具体的な経験を説明できなければ、それは使えません。又、大学入学後や職業にどうやってそれを活かすかを述べることであれば、完璧です。

具体的な経験とは？

1. クラブ活動（役職、試合での実績、休まなかったこと、裏方）
2. 生徒会役員、クラス委員経験
3. 高校での文化祭・体育祭などの行事での自分の役割
4. 勉強でがんばったこと
5. 留学経験やボランティア経験
6. 取得した資格とその過程での努力（英検、TOEIC、漢検、簿記検定、MOS など）
7. アルバイト経験や地域の青年団の活動などもOK
8. その他、高校生活でチャレンジしたこと。（夏休みに自転車で九州を一周した、大阪マラソンを完走した等）

つまり、「一番充実感・達成感があったこと」や「苦労したがその困難を自分がどうやって乗り越えたか」を具体的なエピソードで語ることが重要です。

①読みやすい字で丁寧に

②段落替えをしよう

③ 文体の統一

④話し言葉は、使わないように。

「運動してる」→「運動している」

⑤原稿用紙の書き出しと段落の初めは必ず 1 マスを空けます。

私	は	将	来	、	介	護	福	祉	士	に	な	っ	て	世	の	中	に	貢	
献	し	た	い	で	す	。	そ	の	た	め	に	大	阪	人	間	科	学	大	学

X

	私	は	将	来	、	介	護	福	祉	士	に	な	り	た	い	と	考	え	て	い	ま	す	
	。	そ	の	た	め	に	大	阪	人	間	科	学	大	学		人	間	科	学	部		社	会

	私	は	将	来	、	介	護	福	祉	士	に	な	り	た	い	と	考	え	て	い	ま	す。
そ	の	た	め	に	大	阪	人	間	科	学	大	学		人	間	科	学	部		社	会	福

⑦横書きの場合、数字は算用数字を用いて、1マスに2文字まで入れます。アルファベットは、大文字は1マスに1文字、小文字は1マスに2文字を入れるのが原則です。

	高	校	3	年	生	の	時	に	、	W	H	O	が	20	08	年	の	各	国
国	民	の	平	均	睡	眠	時	間	を	調	査	し	た	結	果	を	新	聞	で
読	み	ま	し	た	が	、	実	に	4	割	の	国	民	の	平	均	睡	眠	時

⑧例えば400字以上600字以内という字数制限があれば、これを守らなければなりません。600字以内なので、必ず600字以内に書くこと。1文字たりともオーバーしてはいけません。一方、400字を少しでも超えていれば問題ありませんが、500字程度は頑張って書きましょう。

面接試験の概要

①【総合型選抜（AO・社会人・ファミリー）】

受験者 1 名に対し、本学の担当者 2 名の個人面接です。この入試では、受験者の「思考力・判断力・表現力」、「学習意欲」を重点的に評価します。面接においては、質疑応答（20 分程度）と各学科・専攻が示す以下のテーマに沿ったプレゼンテーション（10 分程度）による自己アピールに基づき、学びたいことや、将来の夢などを叶えるための方法を共に考えていきます。

面接はお互いの理解を深め、信頼を築き、納得いくまで話し合う場を目指しています。最終的に希望に応えられるか否かを、お互いに判断します。

なお、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、制作物など、その実績、資格、特技等をアピールするものがあれば、面接において示すことも可能です。

<プレゼンテーションのテーマ>

理学療法学科	理学療法士に対する社会的ニーズを示し、理学療法士になるための学生生活の送り方につて、プレゼンテーションしてください。
作業療法学科	作業療法士に対する社会的ニーズを示し、作業療法士になるための学生生活の送り方につて、プレゼンテーションしてください。
言語聴覚学科	言語聴覚士が担当する主な障がいの種類と、その各々の障がいへの訓練等を含めた支援の方法について、プレゼンテーションをしてください。
心理学科	以下に挙げる（A）と（B）について、どちらもプレゼンテーションしてください。なお、（A）と（B）の時間配分はあなた自身で決めてもらって構いません。 （A） 心理学部 心理学科で何を学び、それを社会にどのように活かしていきたいと考えるか、あなたのこれまでの経験を踏まえて発表してください。 （B） あなたが目指す職業を一つとりあげ、その仕事の①魅力と②課題、③心理学をどのように活かせると思うか発表してください。
社会福祉学科	あなたが考える「理想の社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、スクールソーシャルワーカー」について、プレゼンテーションをしてください。
医療福祉学科 視能訓練専攻	あなたがこれまで「人とかかわり」によって得たものと、それを今後どう活かしていきたいかという考えについてプレゼンテーションしてください。
子ども教育学科	保育・教育で活かせる教材や遊びを調べて、あなたが最も興味をもつ教材や遊びについてプレゼンテーションしてください。自分で考え作り出したオリジナルの教材や遊びでもかまいません。

②【学校推薦型選抜（指定校）】

受験者 1 名に対し、本学の担当者 2 名の個人面接です。面接においては質疑応答（10 分程度）により、学びたいことや、将来の夢などを叶えるための方法を共に考えていきます。

面接試験の意義

- ①筆記試験だけでは見えない受験生の人柄、コミュニケーション能力などの人物面での能力を見たい
- ②求める学生像にふさわしい受験生かどうかを知りたい
- ③受験生の志望学科への適性を見たい

面接試験ではどこが見られるか

容姿態度

きちんとした身だしなみと態度。

- ・その場にふさわしい服装か。
- ・姿勢はいいか。
- ・表情は好ましい印象を与えるか。
- ・落ち着きはあるか。
- ・応答態度は適切か。

発言力

自分の考えを正しくわかりやすく
人に伝えることができる。

- ・話すことに統一性があるか。
- ・簡潔に的確に話せるか。
- ・言葉遣いは適切か。
- ・質問内容に応じた返答をしているか。

協調性

集団内で協力し、調和していける。

- ・人の言うことが聞けるか。
- ・自己中心的でないか。
- ・人と力を合わせることができるか。
- ・集団のことを考えて行動できるか。

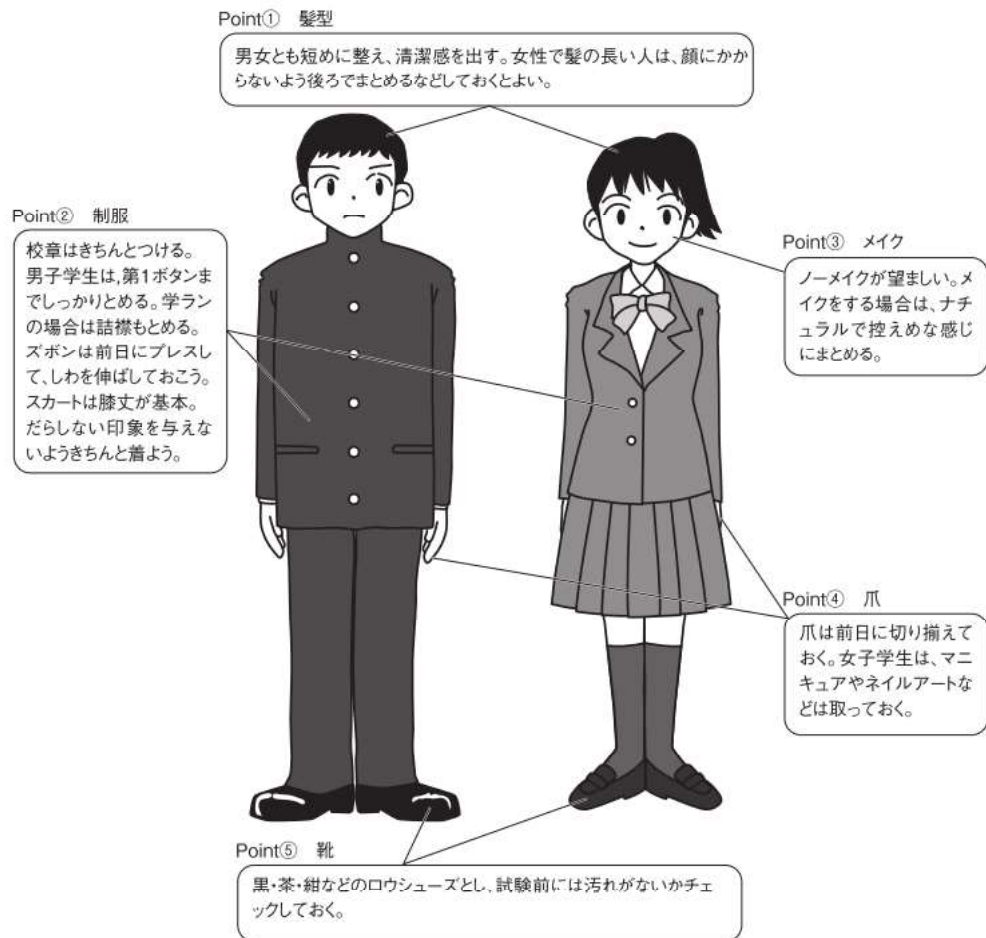
積極性

自ら進んでものごとを行う意思がある。

- ・行動力があるか。
- ・正しいことを実行に移すことができるか。
- ・困難に打ち勝つことができるか。
- ・責任感があるか。

面接試験での服装チェック

〈制服〉



入室から退室までの基本的な流れ

■流れ

スムーズに入・退室しましょう。

特に第一印象は後を引くので最初が肝心です。また、動作ひとつでその人の印象は変わるもの。きりっとした動作を身につけましょう。簡単なようですが、日常訓練していないとできません。自分なりに練習の場をつくり、動作が自然になるまで繰り返してみましょう。

【入室】

- 1 ドアの前に立ち、ノックを3 回する。
(ノックをしないでよい旨の指示があればそれに従う)。
- 2 試験官の「どうぞ」という声があったらドアを開け、一礼して中に入る。
- 3 ドアを閉める。
***このとき絶対に後手でドアを閉めたり、手をノブにかけたまま挨拶をしない。**
- 4 試験官に向きなおし、「失礼します」といって一礼する。
- 5 椅子の左側まで進んで受験番号と氏名をいい、「よろしくお願いします」といって、一礼する。
***ここで、勝手に椅子に座らない。**
- 6 試験の「お座りください」という指示で椅子に座る。

【面接】【プレゼンテーション】

【退室】

- 1 試験官の退室の指示で椅子の左側に立ち「ありがとうございました」といって一礼する。
- 2 ドアの前まで進み、もう一度試験官の方へ向きなおし「失礼します」といって一礼する。
- 3 ドアを開け外へ出る。
***絶対に手をノブにかけたまま挨拶をしない。**
- 4 外へ出たらきちんとドアを閉める。
***このときも後手でドアを閉めない。必ず向きなおって、静かにドアを閉める。**

面接試験では、マナーを身につけているかどうか重要な判断材料のひとつです。その試験に遅刻をするなどということはもってのほかですね。面接試験日の前日までに、試験の始まる同じ時間に試験会場へ行ってみるといいでしょう。所要時間がわかり遅刻が防げるほか、心にもゆとりが生まれ、試験に集中することができます。

面接試験では、会場の建物に入るときから出るときまで、すべての時間、場所で試験が行われていると考えておきましょう。大声で話をしたり、廊下を走ったりすることは厳禁です。特に友人と一緒に受験するときは、お互いに注意しましょう。

■心得

試験官に「一緒に勉強したい」と思わせる自分を目指しましょう！

スマートな動作

- * 椅子に座るときはやや深めに、背筋を伸ばして座る。
男性は足を 20cm くらい開き、両手を軽く握り、膝の上に置く。
女性は膝と踵を閉じ、一方の手にもう一方の手を重ねて膝の上に置く。
- * 面接時間中は落ち着きなく手足を動かさないようにし、びんぼう揺すりや、手振りで説明する癖も直しておく。

明るい表情

- * 試験官の目を見て質問を聞き、目を見て答える。
うつむき加減は暗い印象を与え、目をきょろきょろさせるのは落ち着きがないと判断される。ただし、じっとにらみつけるような見方は不自然なので、試験官の質問には適度に相槌を打ちながら、真剣さの中にも明るさのある表情で対応する。

正しい言葉遣い・マナーではきはき応答

- * 明るい声ではっきりと、大きな声で答える（小さな声で歯切れが悪いと暗い印象を与える）。
- * 「はい」は短くはっきりという。「はあ」「ええと」というあいまいな返事はしない。
- * 人称は適切な単語を使う。
自分のことは「わたし」、家族のことは「父」「母」「祖父」「祖母」「兄」「姉」「弟」「妹」、友達は「友人」という。
- * 語尾を丁寧に答える。
必ず「…です。」「…でした。」「…しております。」「…しておりました。」などをつけて答える。単語だけをポツリという答え方はしない。
- * 不測の事態にも慌てず冷静に対処する。
・質問を聞き逃してしまったときは、慌てず「すみません。もう一度お願いします。」と即座に聞き直す。

どうしても答えが出てこないような質問に対しては、下手に答えるよりも「すみません。わかりません。」と素直に答えましょう。もちろんこのようなことがないよう、予想される質問については事前に準備をしておくことが肝要です。様々な情報を集め、自分なりの考えを確立しておきましょう。ただし、『この質問にはこの答え』と答えを丸暗記してそのとおり話そうとするのは避けるべきです。棒読みになって不自然なばかりか、予想外の質問にしどろもどろになる危険性もあります。最近では、試験官がわざと受験者を怒らせるような質問をすることがありますが、このときにも決して動揺したり、カッとなったりしてはいけません。どんなときでも冷静に対処できるかを試されています。

具体的な面接対策

志望動機

- ①この大学を志望した理由は何ですか
- ②なぜ、～学部～学科（専攻）が第一志望なのか
- ③入学後に特にやりたいことは何ですか
- ④将来はどんな職業に就きたいですか
- ⑤将来の目標はありますか
- ⑥他に併願している大学はありますか

性格・趣味・スポーツ（自己 PR）

- ①1 分間で自己 PR をしてください
- ②あなたの長所と短所は何ですか
- ③性格、趣味、特技、スポーツを入れて自己紹介をお願いします

「自己 PR」や「性格」などの質問には、自分のマイナス面であるようなことを言ってしまうないように気をつけて、他人にはないセールスポイントを自分なりに見つけ、それを中心に答えていきましょう。同じ内容であっても、表現の仕方一つで印象は良くも悪くもなります。また、「その短所を直そうと、このように努力している」ということも具体的に言えるようにしておきましょう。

学校生活

- ①学校の校風・特色を話してください
- ②好きな教科と、その理由を話してください
- ③クラブ活動はしましたか
- ④クラブ活動をして得たことは何ですか
- ⑤学校生活で一番心に残っていることは何ですか

このような質問に対しては、学校の批判や消極的ととれる発言は避けてください。学校のよさや、クラブ活動のよさ、学校行事の楽しさなどを積極的に述べましょう。一般的に面接では、クラブ活動をしていた人の方が、協調性があるとみなされて評価が高くなる場合がありますが、クラブ活動をしていなかったとしても、他に何か力を入れていたことをアピールできればよいので、しっかり準備しておきましょう。

交友関係

- ①あなたにとって親友とは何ですか
- ②親友は何人いますか
- ③交友関係は広いほうですか
- ④友人から悩みを打ちあけられるほうですか
- ⑤友人から悩みを打ちあけられたら、どのように答えてあげますか
- ⑥友人と意見が合わなかったときはどうしますか

この質問では、あなたの社交性・協調性・適応性などがみられます。まずは、友人の中で、自分はどんな存在なのかを客観的に考え、そのうえで、自分のマイナス面ではなくプラス面は何なのかを考えてみましょう。

時事・教養問題

- ①最近の新聞で何か印象に残ったことはありますか
- ②今日の朝刊には何が書かれていましたか
- ③最近、どのような本を読みましたか
- ④〇〇について知っていることを述べてください
ex. 世界遺産・ノーベル賞

特に新聞には毎日目を通し、いま、最も注目されている問題や事件については、自分の感想や意見を述べられるようにしておきましょう。本についても同様で、ただ読むだけでなく、そこから何を感じ、何を得たのかを自分の言葉でまとめておくといでしょう。

これからの努力はもちろん必要ですが、今までの自分を偽る必要はありません。本当の自分に向き合って、自分のプラス面を探していきましょう。そして、いま挙げてきたような点に注意して、自分らしく、上手に表現できるようにすれば大丈夫です。

プレゼンテーションについて

【形式・方法】

テーマに沿った内容であれば、プレゼンテーションの形式は自由です。試験官との質疑応答も踏まえて、人柄や表現力などを評価します。

【特徴・ポイント】

一般的に、プレゼンテーションの目的は、「限られた時間の中で自分の考えや思いをわかりやすく伝え、理解してもらうこと」です。そのためには、内容が論理的でなければ相手に伝わりませんし、声が小さかったり、早口で聞

き取りづらかったりしても伝わりません。相手の目を見て話しているかどうかや、身ぶり手ぶりなど立ちふるまいによっても、伝わり方は変わってくるでしょう。

トレーニング

①とにかく、声に出して話してみる

面接やプレゼンテーションの場合は、自宅でエアー面接（自分で質問して、自分で答える）をしても良いですし、友人や御両親に試験官の役割を協力してもらおうと良いでしょう。

②頻出質問事項などは、予め答えることを考えておく

特に「長所」「強み」「頑張ったこと」は具体的な経験・エピソードが必要です。

具体的な経験とは？

1. クラブ活動（役職、試合での実績、休まなかったこと、裏方）
2. 生徒会役員、クラス委員経験
3. 高校での文化祭・体育祭などの行事での自分の役割
4. 勉強で頑張ったこと
5. 留学経験やボランティア経験
6. 取得した資格とその過程での努力（英検、TOEIC、漢検、簿記検定、MOS など）
7. アルバイト経験や地域の青年団の活動なども OK
8. その他、高校時代にチャレンジしたこと

（夏休みに自転車で九州を一周した、大阪マラソンを完走した等）

要は、「一番充実感・達成感があったこと」や「苦労したがその困難を自分がどうやって乗り越えたか」を具体的なエピソードで語れば良いのです。

③志望学科に関する知識をつけておこう

やはり、関連するニュースや新聞記事などをスクラップしておいて、面接で話すことができれば、試験官に意識の高さをアピールすることができます。

最後に・・・

いうまでもなく、試験官は、これまで数多くの学生たちを指導してこられた大学の先生、つまり教育のプロです。付け焼刃の敬語や言葉遣いはすぐにわかります。だからこそ、日頃から、高校の先生や御両親など、目上の人に対する言葉遣いをしっかりと行い、友人同士でもあいさつをしっかりと行う、すなわち、日常の「立ち居振る舞い」を意識することが何よりも大切です。